



令和3年9月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年9月分について、輸出額は「科学光学機器」などが減少したものの、「石油製品」、「有機化合物」などが増加したことから対前年同月比17.1%の増加となった。また、輸入額は「コック・弁類」などが減少したものの、「原油及び粗油」、「石油製品」などが増加したことから同65.1%の増加となった。その結果、差引額は721億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
四日市港	711億円	+17.1%	1,432億円	+65.1%	▲721億円	+177.0%
	6ヵ月連続の増加		6ヵ月連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 石油製品	66億円	+240.9%	輸入	増加品目	(1) 原油及び粗油	782億円	+61.4%
		(2) 有機化合物	71億円	+92.1%			(2) 石油製品	99億円	+151.8%
		(3) 通信機	21億円	172倍			(3) 液化天然ガス	195億円	+42.4%
	減少品目	(1) 科学光学機器	34億円	▲42.7%		減少品目	(1) コック・弁類	0億円	▲94.6%
		(2) 自動車	32億円	▲28.6%			(2) 半導体等電子部品	3億円	▲50.6%
		(3) 電気回路等の機器	56億円	▲12.7%			(3) コーヒー	5億円	▲39.6%
地域別動向	アジア、大洋州が増加、西欧は減少			地域別動向	中東、大洋州が増加、アフリカは減少				

（参考）ドルレートは、109.87円（前年同月比3.7%、3.91円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。